認知症ケアチームにおける薬剤師介入状況の評価
武蔵野赤十字病院
所属 薬剤センター 相原 史子
(西暦) 2024 年 05月 ~ (西暦) 2025 年 03月
目的:認知症ケアチームにおける薬剤師の薬学的介入状況の確認及び評価を行う。 意義:急性期病院の認知症ケアチームに参加する薬剤師による薬学的介入状況を確認・評価することは、高齢社会での薬剤師の医療経済的側面を測るための重要な情報元となりうる。
研究のデザイン: 認知症ケアチームへの参加(カンファレンス・病棟ラウンド)で既に得られた薬剤師の介入記録情報を収集、評価する後ろ向き観察研究。 研究の期間:2024年5月~2025年3月
①研究実施に係る情報を取扱う際は、研究独自の番号を付して匿名化 し、研究対象者の秘密保護に十分に配慮する。
②抽出項目:患者基本情報:年齢、性別、体重、診断名、持参処方数 血液検査結果:eGFR、sCr 薬剤師の介入日、介入内容、結果 ③調査方法は、カルテおよび介入記録を参照する
④研究責任者のみ
⑤相原史子および武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 薬剤センター 氏名 相原 史子 TEL:0422-32-3111(代表)6812(事務局内線) FAX:0422-32-3525